

令和三年度 学校通信 根石だより

令和四年一月十一日

岡崎市立根石小学校

虹



1月号



標準服バザーご協力ありがとうございました

十月二十三日(土)体育学習発表会当日、体育館にてPTA標準服バザーを開催しました。売上金は、四万七千三百円となりました。このお金は、PTA会計として子供たちのために使います。

「大きくなったら僕は根石声かけ隊に入って、

学区の安全を守っていきたい」

教頭 鈴木 優

「大きくなったら僕は根石声かけ隊に入って、学区の安全を守ってきたい」

これは昨年、三年生社会科「事故や事件から暮らしを守る」の授業の中で、ある子供が発した言葉です。この発言に私はとても感動しました。社会科の目標には、「地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う」と書いてあります。その言葉通り、授業を通して、子供たちは学区の未来を「自分事」としてとらえ、問題の解決方法を真剣に考えてくれたことがうかがわれます。では、なぜこのような考え方が子供の中に生まれたのでしょうか。私は二つの要因を考えました。

一つは、この学習を進めるにあたり、根石学区総代会長の鈴木弘一さんに、二度ゲストティーチャーとして授業に参加していただいたことです。鈴木さんからは、根石学区の防災・防犯活動の様子を詳しく学ぶことができました。自分たちの暮らしを守るためには「自助・共助・公助」のなかの「共助」の部分、つまり、地域の支えがとて大切であることを、声かけ隊の活動を通して教えていただきました。なかでも「声かけ隊の皆さんは皆元気だけども、年齢がどんどん上がってきてねえ」という状況を聞いて、子供たちは心配していました。おそらくこの時が「自分にできることは何だろうか」という気持ちの芽生えた瞬間だったと思います。



もう一つは、本校教師の熱意です。子供たちの目を地域に向けようと一生懸命でした。

ゲストティーチャーへのアポイントはもちろんですが、登下校でふだん何気なく目にする信号機や横断歩道の存在にあえて着目させたり、学区の消防団へのインタビューに向いたり、地域の人や物と子供たちをつなげる様々な工夫を学習の中に取り入れていました。こうしたことよって、根石学区の安心安全のために下支えとなっている人々の存在に、自然と目が向くようになったと思います。

学校外の方と連絡を取り合い、子供たちの学びに生かそうとする取り組みは、三年生に限らず、どの学年でも行っています。今年度は、警察官や弁護士、環境に関わるNPOの方、学区探検でお話いただいた方、伝統工芸士さん、ダンスを教えてください方、生理学研究所の方等、多方面の専門家をお招きして授業を行いました。子供は学校だけで育つものではないと言われます。地域や社会で活躍する人と出会い、自分と異なったり、気付かなかったりした様々な価値観に触れながら、学びを深めていくことは、子供が成長するうえでとても大切なことだと考えます。

さて、一月二十二日(土)は二年ぶりの「ふれあいフェスタ」です。今のところ、三十講座が開催される予定です。講師として参加して下さる方には、心より感謝いたします。本当にありがとうございます。子供たちの笑顔があふれる一日にしていきたいと思ひます。



12月の根石っ子あれこれ

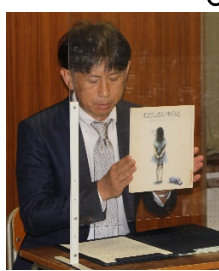
マラソン大会

どの学年も、温かい声援の中、それぞれの精一杯で走りました。応援ありがとうございました。



「いじめ」について、「無くすためには」「起きないようにするためには」「もし自分が見たら」どうすればよいか考えました。

いじめ防止集会



2学期終業式

2、4、6年生が体育館に入って終業式を行いました。
1、3、5年生は、テレビ放送にて参加しました。
ALTのアレックス先生が2学期一杯で根石小を去られました。



※新型コロナウイルス感染症の感染防止のために、様々なご協力をいただきありがとうございます。今後も小学校では、感染防止に努めてまいります。感染状況によって行事等の変更、中止があります。ご理解をお願いいたします。

根石っ子の生活

一いになれたよ、マラソン大かい

一年松組 中上 颯

ぼくは、さいしよに、二人にぬかれてしまいました。それでも、あきらめずにはしりつづけました。ゴールちかくで、やっとおいつき、ぬかすことができました。一いになれてうれしかったです。はしるれんしゅうをがんばって、よかったです。

はじめてのいじめぼうししゅうかい

一年竹組 桑子 芽衣里

わたしは、いじめぼうししゅうかいにさんかして、みんなとなかよくしていききたい気持ちがつよくなりました。これからも、おともたちの気もちをかんがえながら、そして、こまっっている人がいたら、たすけてあげたいなどおもいました。

2学期をふりかえって

二年松組 川部 祐輝

ぼくが、楽しかったことは、生活科でゴムロケットを作ったことです。ゴムを太くすると、遠くまでよくとびました。音楽のかか

わりタイムでは、おまつりの音楽を作って、みんなで合わせたことが心に残っています。三学期もみんなと楽しくべん強したり、あそんだりしたいです。

本気を出したマラソン大会

二年竹組 坂本 結咲

ぼくは、マラソン大会でさい後に本気を出すことができました。トラックをまがってまっすぐになるところで、お父さんの「本気出せ」という声が聞こえて力がわきました。これからもお父さんとれんしゅうしたいです。

がんばって はしたよ

二年風組 木村 光恵

一しゅうはしったよ。みかんゼリーおいしかったよ。でも、つかれたよ。いっぱい人がいたよ。みんな、いっぱいはいはしたよ。

全力をつくした二学期

三年松組 芳武 奏和

ぼくは、算数の勉強が、すきです。じゆぎょうが終わった後、次は何の勉強をするのか、わくわくします。二学期はコンパスを使って円をかいたり、もようをかいたりしたことが楽しかったです。き

れいにかけるように、先生の話をしっかり聞いて何回もかいたら、コンパスを上手に使うことができようになります。これからコンパスを使っているいろいろなもようをかいてみたいですよ。

がんばったマラソン大会

三年雪組 中 瑤生

わたしは、マラソン大会をがんばりました。一・二年生のころより、速く走ることができました。本番はとてもしんちようしましたが、最後まで走り切り、一・二年生よりも良い順位をとることができました。とてうれしかったです。来年もがんばりたいです。

いじめ防止集会を終えて

四年松組 鈴木 彩心

いじめ防止集会を終えて、わたしは、だれにたいしてもぜったいに悪口を言わないと約束しました。全員がいやなことがあったときに、「やめて。」と言えるわけではありません。わたしは、そんな人のために、そもそも悪口を言わないこと、それを見たら助けてあげることを守っていききたいです。根石小学校からいじめをなくしていきたいので、自分たちから全

校に広げていきたいです。

二学期をふり返る

四年竹組 伊藤 ひかり

私が二学期にがんばったことは、二つあります。

一つ目は勉強です。一学期よりも手を挙げる回数が増えたり、友達の意見を聞いてリアクションができたりと、授業が楽しくなりました。

二つ目は行事です。体育学習発表会もマラソン大会も一生懸命取り組みながら、満足できる良い結果でした。

三学期も、リアクションや卒業を祝う会など、勉強や行事を一生懸命がんばりたいです。

PTAワンサポ 2学期末大掃除

ありがとうございます

十二月十七日(金)に窓ふきやトイレ掃除をお願いしました。今回は、おやじの会の方々も参加していただきました。

おかげさまで三学期が気持ちよくスタートできました。

なお、3学期のワンサポ大掃除は、三月四日(金)午後の予定です。二学期同様、おやじの会の方々の参加も含め、よろしくお願いいたします。

たくさん成長できた二学期

五年松組 野場 愛美

私は二学期にあった行事の中で、成長できた、がんばったと思うことがたくさんあります。特にがんばったことは二つです。

一つ目は山の学習です。班長として動いたり、みんなでカレー作りをしたり、楽しみながらも、責任をもって行動できました。キャンプファイヤーも学級のスタンツが上手にできて、うれしかったです。

二つ目はマラソン大会です。三周半は苦しかったけれど、最後まで走り切ることができました。残念ながら目標の順位には届かなかったのですが、来年行われる最後のマラソン大会では、悔いが残らないように努力したいです。

気づくことから始めよう

五年梅組 藤原 宏師

「いじめを無くすにはどうしたらよいか。」入学してから何度もいじめについて話し合ってきました。今までの僕は、人の話を聞いているだけでした。しかし、今年には企画委員としていじめ防止集会に携わることになりました。クラスの話し合いでは、司会者として友達の意見を聞く立場と

なりました。そして、気づいたことがありました。それは、立場が違えば考えることや気になることは異なるということです。いじめの根本もその考えの違いによるものではないかと思いました。

悪気の無い一言が相手にとっては辛かったり、自分は面白くても相手は面白くなかったりすることもある。私もたくさんあるはずのことです。

「いじめは絶対にいけない」相手がどう感じているか気づくことがいじめを無くす第一歩だと思います。

助け合い

六年竹組 山田 芽維

いじめ防止集会では、企画委員によるいじめに関する劇を見ました。そして、これからいじめが起きないためにはどうすればいいのかを話し合い、クラスのスローガンを作りました。

決まったスローガンは「みんなが励まし深まる友情 伝える勇気を大切に」です。友達と助け合いながら、いじめをなくしていくという意味を込めました。

私は、根石小のみんなが、学校に行くのを楽しみに過ごしてほしいと考えます。最高学年として周りの子を気にかけ、助けてあげ

られるようにしていきたいです。

みんなで心をつな

六年梅組 鈴木 悠良

二学期は、友達と協力して、心をつなげる場面がたくさんありました。

一つ目は、ソーラン節です。ソーランリーダーを中心に細かいところまでこだわって、クラスみんなで大たくさん練習しました。その結果、みんなの心が一つになり、とても良い演技ができました。

二つ目は、修学旅行です。映画村での班別行動では、謎解きゲームを協力して解いたり、みんなで楽しめるような行程を計画したりするなど、チームワークを大切にし、楽しい修学旅行になりました。

友達と協力して目標を達成することは、とてもよいことだと思います。三学期もみんなの心をひとつにして、小学校の思い出を増やしていきたいです。



1月行事予定

- 7 (金) 始業式 書き初め会
一斉下校
- 10 (月) 成人の日
- 11 (火) 給食開始 通学団会 委員会
- 13 (木) 授業参観、校内書き初め展
② 栄、朝日、新大平
③ 東中、上中、中天神、中大門、両町、中本、中四中五、中七、若宮
一斉下校

- 14 (金) 授業参観、校内書き初め展
② 元欠、東欠、西欠、根石中欠
③ 小呂、南小呂
- 17 (月) クラブ
- 20 (木) 朝会、一斉下校
- 21 (金) ふれあいフェスタ準備
5時間授業、一斉下校 15:10
- 22 (土) ふれあいフェスタ
一斉下校 12:10 ごろ
- 24 (月) 代休
- 27 (木) 一斉下校
- 31 (月) 根石っ子タイム